

恐竜が発見された「篠山層群」の

# 岩石を割り、 化石を取り出す 特別講座

専門技師に学ぶ  
化石調査の最前線

## 2019

基礎編 [小1以上] → 11.17 SUN

①10:00-12:30 ②13:30-16:00

各回=20名 体験料=2,500円

上級編 [小5以上] → 11.24 SUN

①10:00-12:30 ②13:30-16:00

各回=10名 体験料=4,200円

会場 = 兵庫県立丹波並木道中央公園  
[兵庫県丹波篠山市西古佐 90]



基礎編 ≫ 体験内容

11.17 SUN ① 10:00-12:30 ② 13:30-16:00 各回[小1以上]=20名 体験料=2,500円

露頭観察

恐竜・哺乳類化石が多数発見されている篠山層群の露頭<sup>\*1</sup>を観察。生痕化石(せいこんかせき)<sup>\*2</sup>や雨痕(うこん)<sup>\*3</sup>にも触れてみましょう。

<sup>\*1</sup>1 地層が間近で見られる場所 <sup>\*2</sup>2 生きものの巣穴や足跡など、活動の痕跡。その上に泥や砂が積み重なり、穴を埋めてきた。 <sup>\*3</sup>3 川から流れ出た砂や泥の上に雨が降り、雨つぶがつくったくぼみ。



石割調査

岩石の中に化石などが入っていないかを調査します。これまで行った市民参加型の調査において獣脚類の歯など多数の希少な化石が発見されています。



疑似剖出体験

擬岩(石に似せた石膏)を使い、剖出の疑似体験をします。監修・指導は奥岸先生。この講座のためだけに特別に作成された体験キットです。その作業の緻密さを体感してください。



上級編 ≫ 体験内容

11.24 SUN ① 10:00-12:30 ② 13:30-16:00 各回[小5以上]=10名 体験料=4,200円

最新調査報告

今夏から調査の始まった丹波篠山市宮田地区や、調査の進む川代トンネル岩砕などの最新情報についてミニ講座で教えてもらいます。

石割調査

岩石の中に化石などが入っていないかを調査します。これまで行った市民参加型の調査において獣脚類の歯など多数の希少な化石が発見されています。

剖出専用機器を使った剖出体験

擬岩(石に似せた石膏)を使い、剖出の疑似体験をします。監修・指導は奥岸先生。実際、剖出に使っている専用機器で作業にチャレンジします。

講師



奥岸明彦(露頭観察・化石剖出指導)

丹波篠山市教育委員会 / 化石保護技術員 / 県立人と自然の博物館 / プレパレーター

石の中から貴重な化石を取り出す専門家。最先端の研究をサポートするプロの技術者だ。きみが博物館でみたあの化石も先生が取りだしたのかもしれない!



橋本俊栄・足立信幸

丹波篠山市化石発掘市民ボランティア・化石専門指導員(人と自然の博物館認定)

約10年前から化石調査ボランティアとして活動。時には剖出作業を実施することも。市民参加型の石割体験では指導員として日々活躍中! 気軽にいろいろ聞いてみよう。

化石発掘から博物館展示までの道のり

①大規模調査

大きな化石を地中から取り出す

多くのボランティアの手を借り、様々な道具を使って大きな化石を取り出す準備をします。保護された化石はクレーンで釣り上げ、トラックに載せられて博物館まで運ばれます。



②石割調査

化石周辺の岩石の石割調査を行う

①で取り出した大きな化石の周りがあった岩石も別に保管し、それらの岩石をひとつひとつ丁寧に石割して化石含有の有無を確認します。



③化石の剖出

発見された化石を石から削り出す

①や②で見つかった化石のうち、希少なものを選び岩石内から削り出します。特殊な道具(エアチゼル)を使って行う、非常に根気のいる作業です。



④化石の保護：剖出された化石に保護処理を施す

地中から掘り出された途端、風化の始まる化石。化石を未来の世代に残すために、特殊な液体を塗るなどの保護処理を行います。



⑤登録

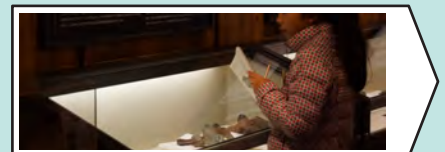
博物館のデータベースに登録

見つかった化石などの標本は、すべて博物館のデータベースに登録されます。2007年以來、その点数は3万点を超えています。



⑥展示・収蔵

特に希少な化石は、人と自然の博物館やちーたんの館などで展示されています。その他の標本も人博の収蔵庫で大切に保管されています。



▶▶▶申込・お問合せ先

丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会  
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600 丹波の森公苑内  
TEL&FAX: 0795-73-0933



丹波地域恐竜化石  
フィールドミュージアム